



## 参院選

# 改憲勢力2/3割る！

## 野党共闘の大きな成果

7月21日投開票の参議院選挙で、自民党は9議席減らして13議席となり、単独過半数に届かず、公明、維新を加えた改憲勢力は前回獲得した2/3を割り込み、改憲の発議をするには4議席足りない状況になり、安倍総理の改憲策動に大きな打撃を与えました。

安倍総理は選挙中、九条改憲、自衛隊の海外派兵、米軍の戦争への公然たる参加の意図を隠し、「憲法の議論をするかしないかの選択の選挙だ」などとすり替えてきましたが、このままでは改憲の発議は出来ない立場に追い込まれ、戦略の見直しを余儀なくされています。

総理は投票当日まで2/3確保を信じ、麻生氏と国会のスケジュールを相談していたが、東北での連敗などで「想定外」の敗北。それでも「改憲議論を行うのが国民の審判だ」と強弁した。しかし共同通信が「安倍首相の下での改憲」についての賛否を聞いたところ、「賛成」は32.2%、「反対」は56.0%。世論のNO!は明白。

総理は「議論の中で支持を得ていきたい」と、国民民主党が党内に改憲の賛成反対の議論を抱えており、玉木代表の「改憲の議論はしよう」という姿勢を手掛かりに同党内の改憲派に秋波を送っています。

安倍内閣の改憲意欲は変わりません。萩生田幹事長代理は「有力な方を議長に置いて、憲法改正シフトを国会が行っていくというのが極めて大事だ」と述べ、任期途中の大島理森衆議院議長をすげ替えてでも強引に議事を進める意図を露骨にしています。

これまでの安倍晋三氏の強引なやり方をみると、決して油断できません。自民案の4項目の改憲を国民投票にまで進めたら、その結果は極めて危険です。「自衛隊を九条に追加」「緊急事態条項新設」を許せばクーデター的な激変が起こることもありえます。「憲法を守れ」「改憲を許さない」というだけでなく、「国民投票は必要ない」という声も大きくして行きましょう。

**みんなで考えたい選挙結果** ぜひ、ご意見下さい。

◆山本太郎氏の「れいわ新選組」が2議席を獲得。メディアもほとんど取り上げない中でなぜ善戦？◆「NHKから国民を守る党」が議席獲得。◆若者の保守化がますます進んだ。◆投票率の低下は深刻。◆大阪での維新の強さ。民主政治の根本に関わる特徴をどう捉えますか？

## 8月のイベント紹介

### ◆東葛「平和のための戦争展」

日時：時：8月16日(金)～18日(日)

会場：アミュゼ柏 プラザ 一階

内容：16日 展示18:00まで

17日 朗読ひこぼし、詩人会議、平和レポート

18日

10:30 講演『千葉にも戦争の足音が』

千葉県平和委員会 紙谷敏弘氏 参加費500円

12:30 朗読 梨の花

14:00 人形劇団「むつごろう」 特別公演

15:30から 「歌声は平和の力」



### ◆平和のつどい・のだ2019

「いのちを守ろう平和憲法で」 講演会以外無料

日時：8月17日(土)～18日(日)

会場：野田市中央公民館 1階全体

17日 映像と体験証言で知る沖縄戦

18日 平和をもたらす市民の行動

韓国の現場から 講演 伊藤千尋さん 800円

### ◆流山市立博物館友の会

#### 戦争パネル展と講演会

日時：8月17日 11:00～

会場：生涯学習センター

13:00～講演など

「きけわだつみの声」

山本鉦太郎氏



**お願い** 九条の会・流山でも戦争体験を語る会を企画したいと思っています。戦争中に物心ついた子供は80歳を超えようとしています。体験を語っていただける方はわずかになりました。自薦、他薦よろしくお願ひします。

### 自衛隊もイベント 千葉県木更津駐屯地

自衛隊木更津駐屯地は米軍オスプレイの整備拠点とされ、さらに自衛隊購入の17機を佐賀に配備予定だったが地元と折り合わず、木更津に暫定配備を進めています。正式発表はまだですが、例年通りならおそらく9月8日(日)に基地が公開され、多数のヘリなど航空ショーが行われる予定です。一度見ておくのも必要かもしれません。

~~~~~

カンパはこちらの郵便振替口座へ  
00130-5-464735 口座名 九条の会流山

# 世話人

## 自己紹介

8月9日

私の誕生日は、1942年8月9日です。その3年後の1945年8月9日午前11時02分、長崎市はプルトニウム爆弾による爆撃を受けました。その死者は、この年の年末までに約7万人±1万人（岩波書店『日本史年表第5版』）とされています。

私の満3歳の誕生日は、そのまま、長崎での原爆で殺された人々の命日となってしまいました。もちろん、長崎に住んでいたわけではありませんので、単なる偶然なのですが、私は勝手にこだわっています。

私が小学生になったのは1949年4月。新しい憲法が施行されてから2年でしたから、明治憲法と日本国憲法の違いを教室ではかなり詳しく教えられた記憶があります。主権が国民にあること、戦争を二度としないと宣言していること、軍隊を持たないと宣言していることなどなど。

家庭でも両親は「戦争は二度としてはいけない」と事あるごとに言っていました。私にはまったく記憶がないのですが、叔父が徴兵されていて、フィリピン沖で輸送船とともに海の藻屑となってしまっている話も聞かされていました。

満3歳の時に敗戦を迎えました。空襲の恐ろしさは経験していました。幼いために具体的な記憶はありません。しかし、小学生のころ、正午になると、それを知らせるサイレンが「ウ〜」となったのです。その音が不快で胸が締め付けられる感じがしていました。たぶん空襲警報のサイレンが使われていたのでしょう。このサイレンが聞こえると怖いことが起こったことが潜在意識として残っていたのでしょう。

高校生になると、原水爆禁止運動に少々関わりだしました。高校3年生になるといわゆる「60年安保闘争」が起こり、東京に住んでいましたから、毎日のように学校から仲間たちと「〇〇高校有志」とか書いた旗をもって国会前に出かけていました。この頃の学校は公然と認めていました。

「反戦・平和・反原発」で体が動いてしまうようになってしまいました。

最近、孫が小学生の上級生になったので、ジージ（私のこと）の誕生日祝いに来るときに、ヒロシマやナガサキの原爆の写真などを見せて、戦争の話もするようにしています。神妙に聞いています。

日下部信雄

おおたかの森駅宣伝と署名

8月9日(金)15:30~16:30

## 平和と戦争を考えるNHK TV番組2019年夏

8/4(日)◆BS1 後10:00~11:50 BSスペシャル「マンゴーの樹の下で〜わたしはこうして地獄を生きた〜」日本の占領下にあったフィリピンを「楽園の島」と信じて移住したが、敗戦後の逃避行の地獄。

8/5(月)◆BS1 後9:00~10:50 BSスペシャル「ヒロシマの画家〜四國五郎が伝える、戦争の記憶〜」

8/6(火)◆総合 前8:00~8:35「広島平和記念式典」◆総合 後10:00~10:50 Nスペ「被爆者たちの”ラストメッセージ” ~生まれ変わる 広島原爆資料館~」

8/7(水)◆BSプレミアム 後9:00~10:00「甲子園とオバーと爆弾なべ」沖縄水産高の戦いと沖縄人の生き様。

8/8(木)◆BS 後9:00~9:50「アニメーションで伝える ヒバクシャからの手紙 2019」

◆総合 後10:00~11:13 特集ドラマ「マンゴーの樹の下で」4日放映のドキュメンタリーとコラボした作品。

8/9(金)◆前10:50~11:45「長崎平和祈念式典」

8/10(土)◆後9:00~9:50「#あちこちのすずさん〜戦争中の暮らしの記憶〜」NHKに寄せられた、若者世代が聞いた戦中の暮らし ◆BSプレミアム 後9:00~10:00ドラマ×マンガ「お父さんと私の”シベリア抑留”『凍りの手』が描く戦争」漫画家・おざわゆきは、父のシベリア抑留を作品に。今度は母の戦時中様子を聞いて『あとかたの街』を発表した。女性漫画家の人生をドラマ化。◆Eテレ後11:00~0:00 ETV特集「平和を願うバトン〜『映画・ひろしま』物語〜」

8/11(日)◆総合 後9:00~9:50「完全復元ガダルカナルの戦い」大戦の最大の分岐点「ガダルカナルの戦い」。海軍は、ガダルカナルの陸軍を”囮(おとり)”として、米機動部隊を誘い出す作戦を行った。陸海軍の足並みの乱れで、兵員輸送や補給は進まず、飢餓のなかで兵士たちは命を奪われていった。◆BS1 後10:00~11:50「幻の巨大空母”信濃” ~NHK総合 後10:00~10:50 NHKスペシャル「かくその数奇な運命と乗組員たち〜」

8/12(月)◆「そして”自由”は死んだ〜」幻の新聞」と戦争への道」なぜ日本人は戦争への道に進んだのか。空白だった部分を浮かび上がらせる一級資料を独自に入手した。治安維持法を制定した司法大臣・小川平吉が創刊した、戦前最大の右派メディア「日本新聞」である。1925~35年に発行された3000部が新たに発見された。大正デモクラシー全盛期、少数派であった”国家主義者”は、「日本新聞」を発信源としてデモクラシー（自由主義）を攻撃。10年かけて”天皇のために命を捨てる”思想を浸透させていった。政治家・知識人・市民が「自由」の崩壊に、どう加担したかを検証する。

8/17(土)◆BS1 後10:00~11:50 BSスペシャル「WAR BRIDE〜戦争花嫁2世がたどる母の軌跡〜」占領軍兵士と結婚して渡米した”戦争花嫁”は、5万人超。母国と音信を断った彼女たちのその後は知られていない。その2世が、彼女たちのことを調べ、証言を残そうとしている。封建的な日本社会に疑問を持ち、新たな土地で人生を切り開くことを選んだ女性たちの姿を見る。◆Eテレ 後11:00~12:00 ETV特集「女学生たちがみた原爆〜『工場日記』が語る長崎女子学徒隊〜」

8/18(日)総合 後9:00~9:50 Nスペ「スポーツと戦争〜アスリートたちの知られざる戦い〜」少なくとも37名のオリンピック選手が戦争で亡くなっていた。戦争の「シンボル」として利用された彼等。一方、スズ沢一鶴らは”オリンピック”としての生き様を貫こうとした。

8/21(水) NHK BSプレミアム 後9:00~10:30 特集ドラマ「マンゴーの樹の下で」